

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.075-692-1001 FAX.075-681-0904

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 10：00～17：00

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を！



このような症状はありませんか？

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、直ちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー

OM1/2303

キリトリ線

コードレスハンディ&スティッククリーナー 保証書

品番	CJ-DC22			様
お名前				
ご住所	〒			
お買い上げ日	年	月	日	電話番号 () -
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	住所・電話番号	
	1年	本体 消耗部品は除く	株式会社 シー・シー・ピー 〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル3F	

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は裏面をご参照ください。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0042
東京都台東区寿3-14-11
蔵前チヨダビル3F

SWEEPLUS®

BANDAI NAMCO

取扱説明書

保証書付

コードレスハンディ&スティッククリーナー

品番 CJ-DC22

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は「CJ-DC22」用です。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に

安全上のご注意 —必ず守ってください— 2

使用上のご注意 5

各部のなまえ 6

組み立てかた 7

充電のしかた 8

◎お掃除をする

使いかた 10

◎ゴミを捨てる

ゴミの捨てかた 12

◎お手入れ

お手入れ 14

充電式リチウムイオンバッテリーについて 16

充電式バッテリーの交換方法 17

保管のしかた 18

◎困ったときに

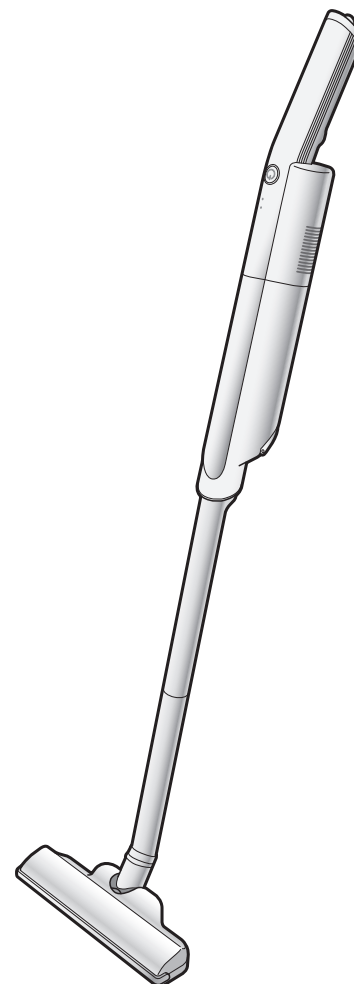
故障かな！？と思ったら 19

仕様 20

消耗品 / 別売部品 21

充電式バッテリーの廃棄について 22

保証とアフターサービス 巻末



家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

	危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
	警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
	注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容を表わしています。		必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	-------------------------	--	----------------------------

危険 (充電式バッテリー)

	分解・改造はしない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
	火中に投入したり加熱しない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
	本商品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない 充電式バッテリー内蔵のため、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
	充電式バッテリーを単独で充電しない 充電式バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
	本商品以外の機器に接続しない 過電流により、充電式バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

警告 (本体、USBケーブル)

 **改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンター(→巻末参照)にご相談ください。

 **充電ポートに金属などを接触させない**
(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **定格電源 (DC 5.0V/2A) のUSB電源を使用する**
単独で使用
ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。

 **異常時 (こげくさいなど) は、運転を停止する**
ケーブルを抜く
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。
運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
(→巻末参照)

 **充電時以外は、USBケーブルをUSB電源アダプタまたはUSBポートから抜く**
ケーブルを抜く
感電・漏電火災の原因になります。

 **USBケーブルは根元まで確実に差し込む**
確実に差し込む
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。

 **USBケーブルのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。**
また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
USBケーブルのコードが破損し、感電・火災の原因になります。

 **ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない**
感電・ショートの原因になります。

 **USBケーブルが傷んだり、USB電源アダプタまたはUSBポートの差し込みがゆるいときは使用しない**
使用禁止
感電・ショート・発火の原因になります。

 **付属のUSBケーブルを必ず使用する**
注意
ほかのUSBケーブルを接続したり、ほかの製品に接続すると火災や感電の原因になります。

 **こどもだけで使用させない**
使用禁止
けがの原因になります。

 **倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない**
使用禁止
けがや故障の原因になります。

 **運転中は吸い込み口に触れたり、指などを入れたりしない**
禁止
けがや故障の原因になります。

 **本体を水につけたり、水をかけたりしない。また、風呂場などの水場では絶対に使用しない**
水ぬれ禁止
感電・ショート・火災の原因になります。

 **引火性のもの (殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー) の近くで使用しない**
使用禁止
爆発や火災の原因になります。

 **吸い込み口や排気口にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない**
禁止
感電やけが、火災の原因になります。

 **排気口にタオルやふとんなどをかけて使用しない**
使用禁止
過熱して火災の原因になります。

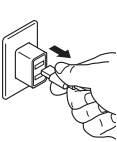
注意 (本体、USBケーブル)



コネクタを持って抜く

USBケーブルは、必ずコネクタ部を持ってUSB電源アダプタまたはUSBポートから引き抜く

USBケーブルのコードが破損し、感電やショートして発火することがあります。



禁止

吸い込み口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



禁止

排気口をふさがない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えない

けがや故障の原因になります。



禁止

自動車内など高温、湿気の多いところに保管しない

故障、発火の原因になります。



禁止

海外では使用しない

故障、発火の原因になります。



使用禁止

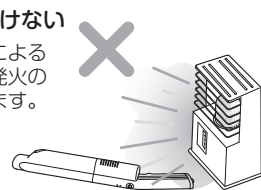
充電中は本体の電源を入れない
事故や故障の原因になります。



火気禁止

火気に近づけない

本体の変形によるショート・発火の原因になります。



使用禁止

ぬれているフィルターカバーやダストカップを使用しない

感電・故障の原因になります。



プラグの点検

ときどきはUSBケーブルの充電プラグの点検を行なう

USB電源アダプタ・USBポート・USBケーブルの充電プラグの充電部にほこりがたまってると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。本体のUSBケーブルがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

◆おもわぬ事故を防ぐために…

- ・ USB電源アダプタ・USBポート・本体の充電部のまわりにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ USBケーブルがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・ USB電源アダプタ・USBポートやUSBケーブルに異常がないか確かめる。
- ・ USBケーブルを差し込むとき、USB電源アダプタ・USBポートにゆれがないか確かめる。
- ・ USB電源アダプタ・USBポートが発熱し火災の原因になります。



電源をOFFにする

USBケーブルを抜き差しするときは、必ず電源を「OFF」にしてから抜き差しする

感電・故障の原因になります。



フィルターを取り付ける

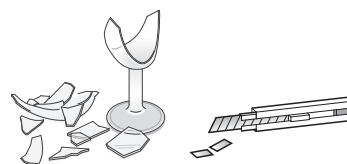
ブリーツフィルターは必ず取り付ける
モーターなど内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- 吸い込み口を床、カーペット、家具などに強く押しつけないでください。
- ワックスをかけた床でご使用されたときに、ワックスの表面にこすれ跡が生じることがあります。跡が気になる場合には再度ワックスがけしてください。
- 大理石の床など傷つきやすい床面に強く押しつけないでください。
- 充電時以外は必ずUSBケーブルをUSB電源アダプタまたはUSBポートから抜いてください。
- ブリーツフィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。
モーターなどの内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
- ブリーツフィルターが目詰まりしたまま使用しないでください。
目詰まりしたまま使用すると、モーター故障の原因になります。ブリーツフィルターは定期的にお手入れしてください。(⇒14p参照)
- 次のものを吸わせないでください。
故障の原因になります。



ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの



水などの液体や湿ったゴミ



殺虫剤などの薬品類



多量の砂や粉末など



- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。
高温による本体の変形、充電式バッテリーの破損など、故障の原因になります。
- お手入れは、電源を「OFF」にしてから行ない、お手入れ中はパワーボタンに触れないでください。
不用意に電源が「ON」になると、けがや故障の原因になります。
- 付属のUSBケーブル以外では絶対に充電しないでください。
電圧や電流、極性の違いにより、充電式バッテリーの発火・破裂の原因になります。
- USBケーブルのコードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。
USBケーブルの故障やコードが傷む原因になります。
- USBケーブルやコードの付け根に無理な力を加えないでください。
USBケーブルの故障やコードが傷む原因になります。
- パソコンのUSBポートを使用する場合は、万一のためにデータのバックアップを取ることをおすすめします。

各部のなまえ

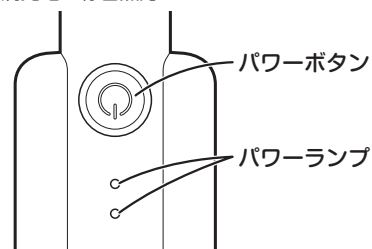
ボタン操作部

パワーボタン

- ・ ボタンを押すと「エコモード」で動作します。
- ・ もう一度ボタンを押すと「強モード」で動作します。
- ・ もう一度ボタンを押すと「電源OFF」と切り替わります。

パワーボタンの表示

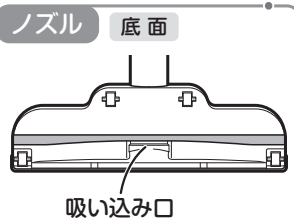
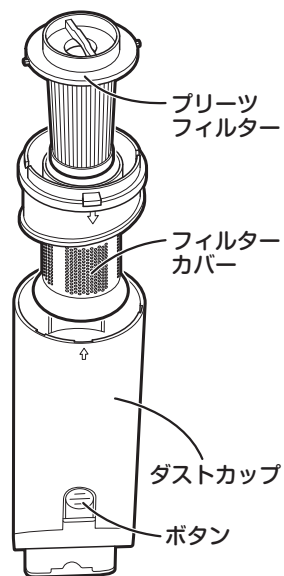
運転中：緑色点灯
充電中：赤色点灯
満充電：緑色点灯



パワーランプの表示

「エコモード」 → ランプ1つが点灯
「強モード」 → ランプ2つが点灯

フィルターユニット



本体背面部

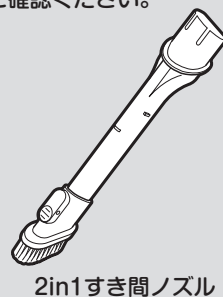
バッテリーキャップ

充電ポート

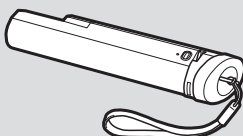
排気口

同梱品

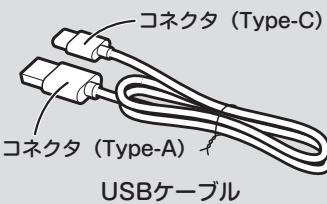
同梱品がすべて揃っているかご確認ください。



2in1 すき間ノズル



充電式バッテリー



コネクタ (Type-C)

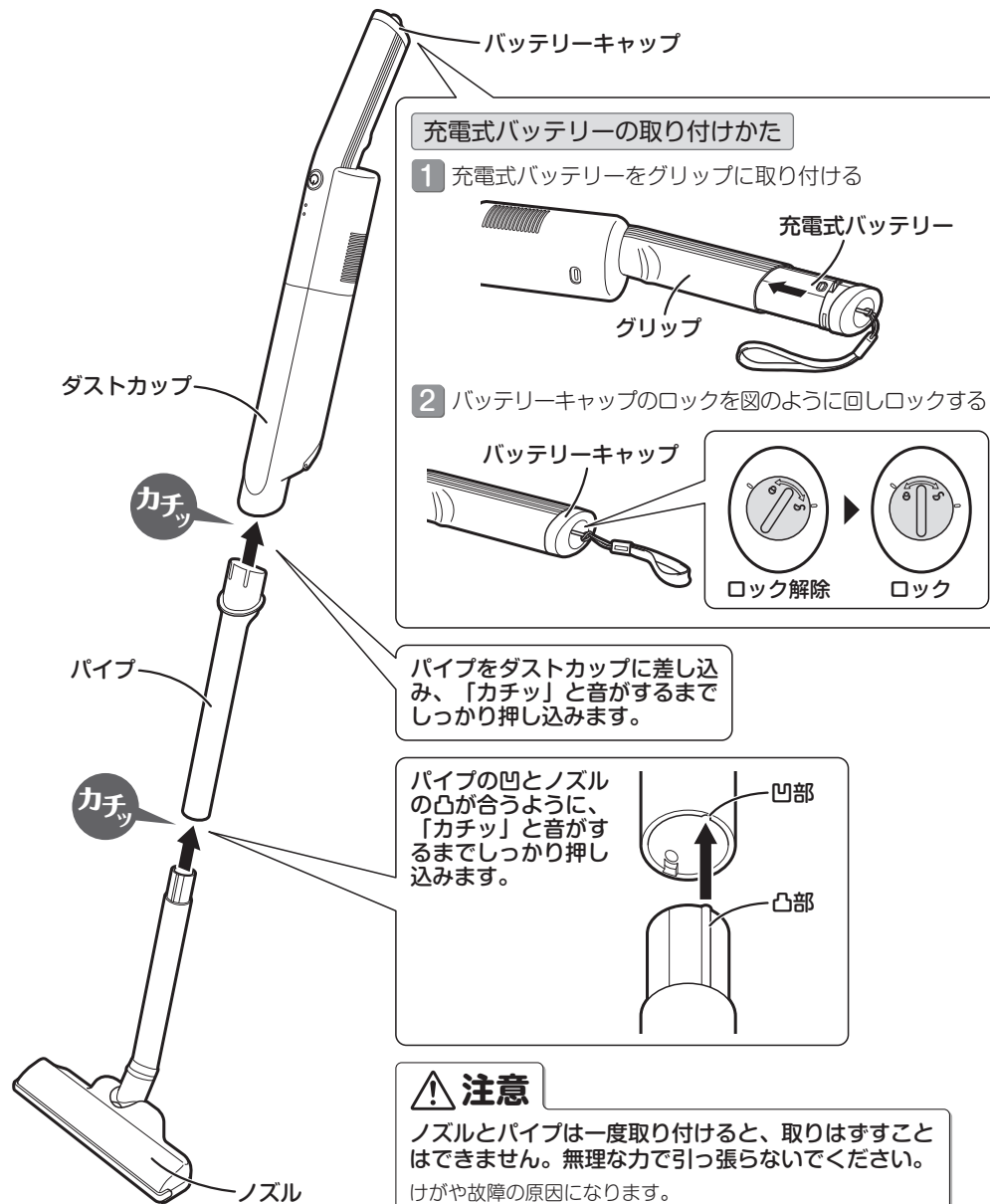
コネクタ (Type-A)

USBケーブル

組み立てかた

注意

組み立てるときは手や指をはさまないように注意し、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認する誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。



※USB給電の外付けハードディスクや携帯電話への充電などと同時に接続すると、パソコンに障害を与えることがあります。

※接続したパソコンのデータの消失や故障など、本機を使用することによって生じた損害に関して、いかなる場合においても当社は一切責任を負いません。データの復元・損失補償などはいたしませんので、ご了承ください。

※はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときには、必ず満充電になるまで充電してください。

※充電するときは必ず電源を「OFF」にしてください。

※パソコンの電源を入れ、スタンバイモードの場合はスタンバイモードを解除してください。

警告

指定以外の電源・電圧で使用しない
ケーブルを本体に巻きつけた状態で使用しない
火災・やけど・故障の原因になります。

注意

ケーブルを引っ張らない
転倒したり、故障の原因になります。

本体から充電する場合

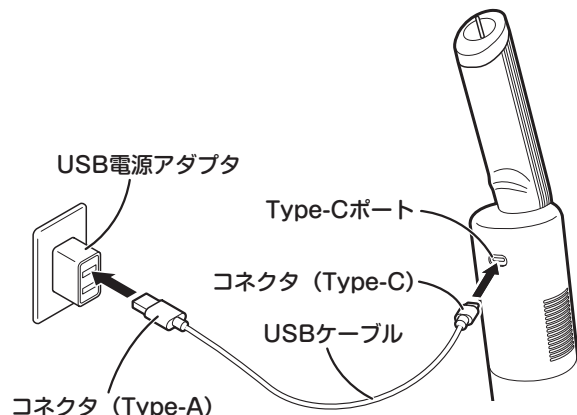
1 USBケーブルを接続する

付属のUSBケーブルのコネクタ (Type-C側) を本体のType-Cポートに、コネクタ (Type-A側) をUSB電源 (USB電源アダプタのUSBポート) に、それぞれ接続します。

※1 定格電源 (DC 5.0V/2A) のUSB電源をご使用ください。

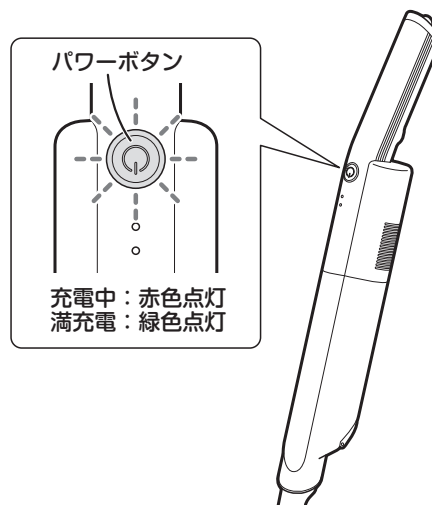
※2 USB PD (パワーデリバリー) 電源はご使用になれません。

※接続するパソコンなどの取扱説明書の記載内容にしたがって正しくご使用ください。



2 パワーボタンの点灯 (赤色) を確認する

※パワーボタンが赤色点灯せず点滅する場合は、充電式バッテリーの温度が高い状態なので、充電プラグを抜いて、30分程度放置してから再度USBケーブルを接続してください。



充電時間：約4.5時間

・バッテリー残量により充電時間が短くなる場合があります。

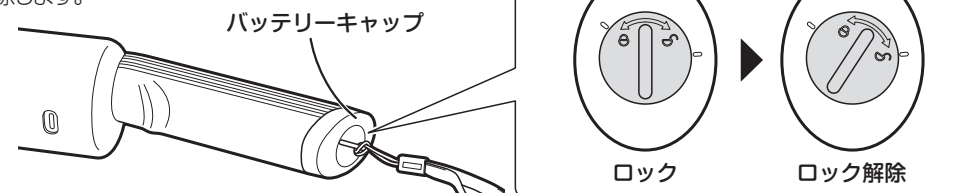
3 充電を終了する

充電が完了するとパワーボタンが緑色に点灯するので、USBケーブルを抜いてください。

充電式バッテリーを取り出して充電する場合

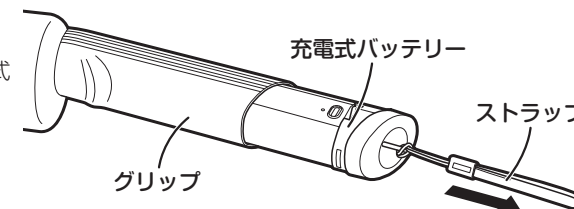
1 ロックを解除する

バッテリーキャップのロックを図のように回し、ロックを解除します。



2 充電式バッテリーを取り出す

ストップを引っ張り、グリップから充電式バッテリーを取り出します。

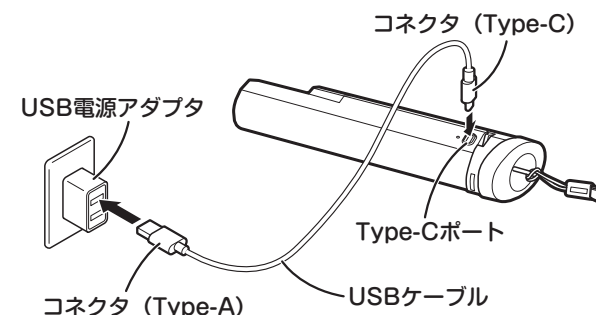


3 USBケーブルを接続する

付属のUSBケーブルのコネクタ (Type-C側) を充電式バッテリーのType-Cポートに、コネクタ (Type-A側) をUSB電源 (USB電源アダプタのUSBポート) に、それぞれ接続します。

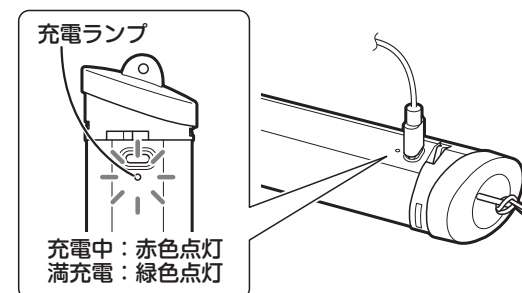
※1 定格電源 (DC 5.0V/2A) のUSB電源をご使用ください。

※2 USB PD (パワーデリバリー) 電源はご使用になれません。



4 充電ランプの点灯 (赤色) を確認する

※充電ランプが赤色点灯せず赤色と緑色が交互に点滅する場合は、充電式バッテリーの温度が高い状態なので、充電プラグを抜いて、30分程度放置してから再度USBケーブルを接続してください。



充電時間：約4.5時間

・バッテリー残量により充電時間が短くなる場合があります。

5 充電を終了する

充電が完了すると充電ランプが緑色に点灯するので、USBケーブルを抜いてください。

パワーボタンを押し、お掃除する

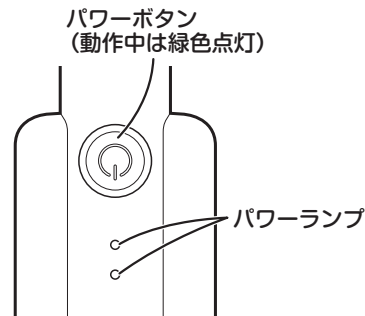
パワーボタン

パワーボタンを押すと「エコモード」で動作します。
もう一度パワーボタンを押すと「強モード」で動作します。
もう一度パワーボタンを押すと「電源OFF」と切り替わります。

パワーランプの表示

「エコモード」 → ランプ1つが点灯
「強モード」 → ランプ2つが点灯
「電源OFF」 → ランプ2つが消灯

※使用中、本体があたたかくなりますが、異常ではありません。



⚠ 注意

吸い込み口をふさいで運転しない

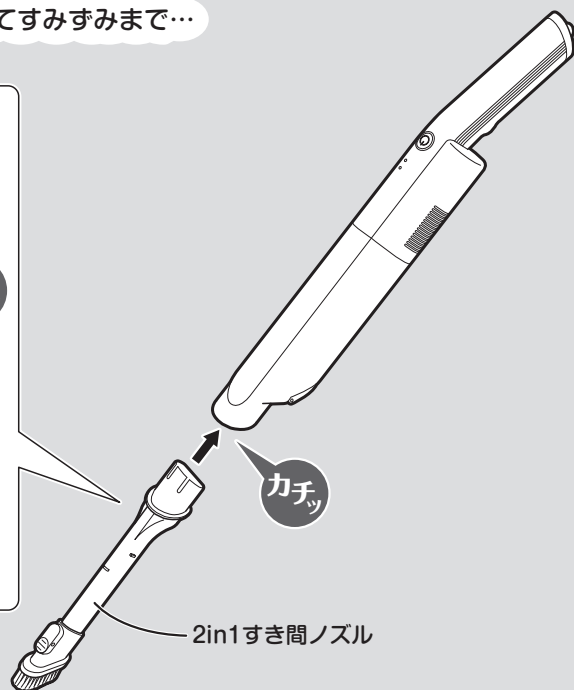
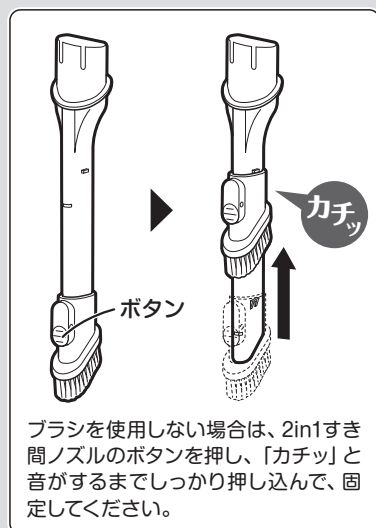
過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

排気口をふさがない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

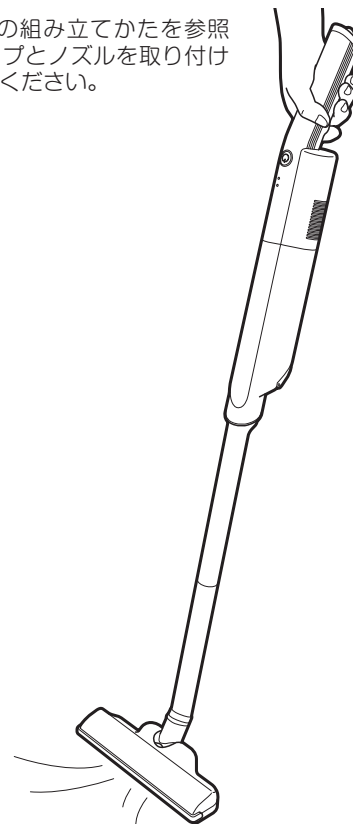
風呂場などの水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない
感電・ショート・火災の原因になります。

付属の2in1すき間ノズルを使ってすみすみまで…



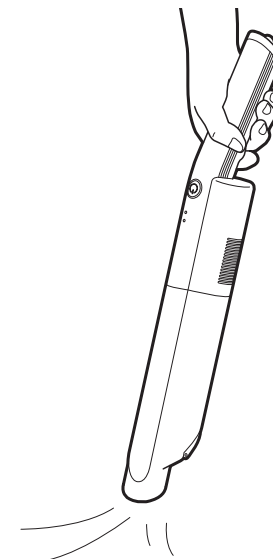
スティッククリーナーとして使用するとき

7ページの組み立てかたを参照してパイプとノズルを取り付けてご使用ください。



ハンディクリーナーとして使用するとき

パイプとノズルを取りはずしてご使用ください。



安全装置について

本商品は本体の故障や充電式リチウムイオンバッテリーの過熱による事故を防止するために安全装置を内蔵しています。モーターに過度な負荷がかかると、安全装置がはたらき、運転が止まる場合があります。

安全装置がはたらく条件

- 吸い込み口やノズルの口が大きなゴミなどでふさがれた状態で使用したとき
- 砂や粉末などを大量に吸い取ってプリーツフィルター、フィルターカバーが目詰まりしたとき
- プリーツフィルター、フィルターカバーを長期間お手入れしない状態で使用したとき
- 高温下で長時間使用したとき

安全装置がはたらいたときは

もし、安全装置がはたらいて運転が止まった場合は、各パーツをお手入れ(⇒14p参照)したうえで、30分程度放置(冷却)してから再度ご使用ください。

※万一、通常の使用にて、安全装置がひんぱんにはたらいてしまう場合は、当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)



警告

必ず電源を「OFF」にして行ない、
パワーボタンに触れない

感電・けが・やけどの原因になります。

Point

- ・ゴミ捨てるたびに、フィルターカバーをはずしてブリーツフィルターのゴミを取り除くことをおすすめします。(⇒14p参照)
- ・ダストカップ内に残った髪の毛やほこりは、ティッシュペーパー等で軽くふき取ってください。

●お掃除後、ゴミはこまめに捨てましょう。

●そのまま使い続けるとブリーツフィルターが目詰まりし、吸引力が低下するだけでなく、モーター故障の原因になります。

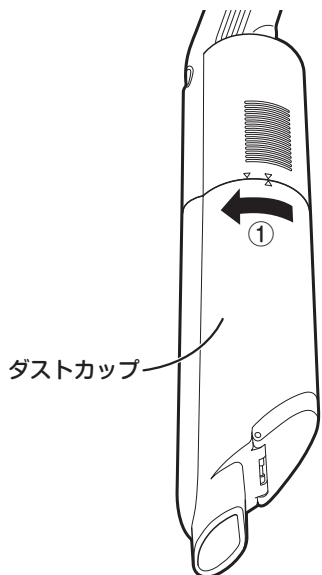
1 ダストカップのゴミを捨てる

ダストカップのボタンを押し、ゴミ箱またはゴミ袋を下に受けて、ゴミを捨ててください。



2 本体からダストカップをはずす

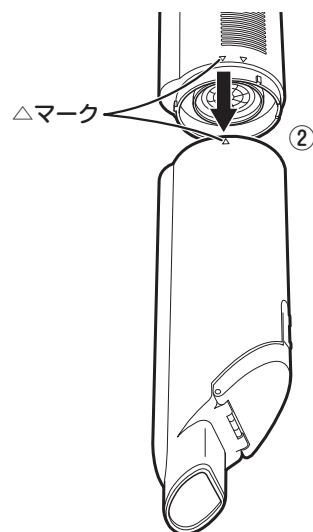
- ①ダストカップを左に回します。
- ②本体とダストカップの▽△マークが合う位置まで回して取りはずします。



注意

本体とダストカップはしっかり押さえながら取りはずす

本体とダストカップが脱離し、けがや故障の原因になります。



3 フィルターカバーをはずしゴミを捨てる

- ①フィルターカバーを取りはずし、
- ②フィルターカバーの中からブリーツフィルターを左に回して、取り出します。
- ③フィルターカバー・ブリーツフィルターに付着したホコリや細かいゴミを、ブラシなどで落とします。

Point

フィルターカバーの汚れがひどいときは水洗いしてください。(⇒14p参照)

注意

ブリーツフィルターは水洗いしない

内部に水が溜まって目詰まりを起こし、故障の原因になります。

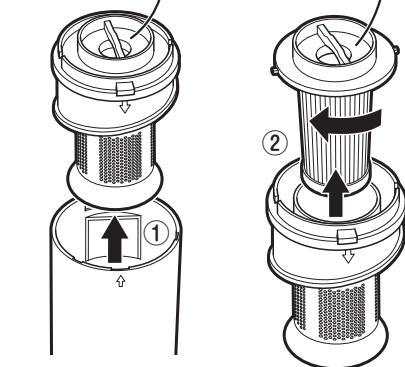
4 フィルターカバーを取り付ける

- ①ブリーツフィルターの凸部とフィルターカバーの凹部を合わせ、右に回して「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けます。
- ②ダストカップの▽とフィルターカバーの▽を合わせ、しっかり押し込んで取り付けます。

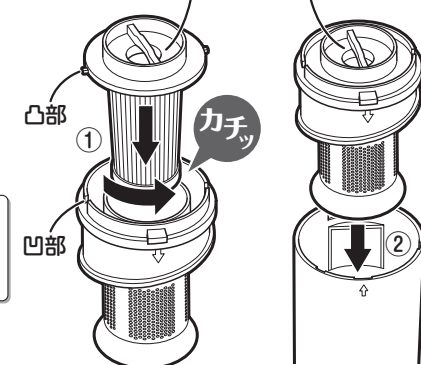
注意

ブリーツフィルター、フィルターカバーは必ず取り付ける
ブリーツフィルターを取り付けずに使用すると故障の原因になります。

フィルターカバー ブリーツフィルター

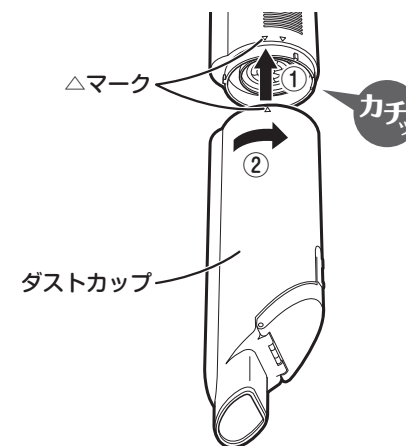


ブリーツフィルター フィルターカバー



5 本体にダストカップを取り付ける

- ①ダストカップの△部と本体の▽部を合わせるように押し込みます。
- ②ダストカップを右に回し「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けます。





警告

必ず電源を「OFF」にして行ない、お手入れ中もパワーボタンに触れない

誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。



注意

シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない

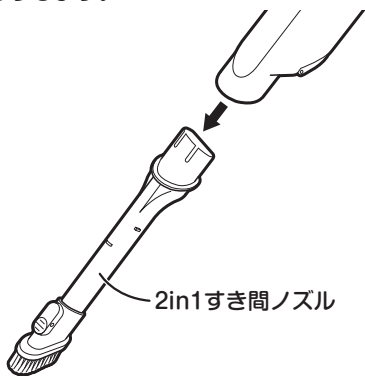
変色や故障の原因になります。

- 本体を水洗いしないでください。（フィルターカバーとダストカップを除く）
- お手入れの前にゴミを捨ててください。（⇒12p参照）

本体・パイプ

1 2in1 すき間ノズルを取りはずす

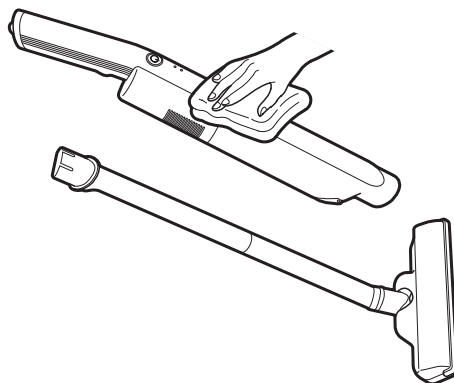
本体に2in1 すき間ノズルが付いている場合は取りはずします。



2in1 すき間ノズル

2 各パーツの汚れを取る

水を含ませ固く絞ったやわらかい布で各パーツの汚れをふき取ります。

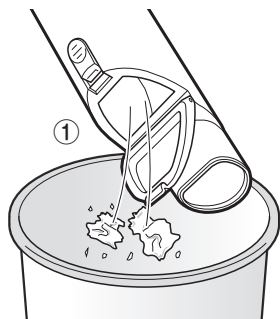


ダストカップ・プリーツフィルター・フィルターカバー

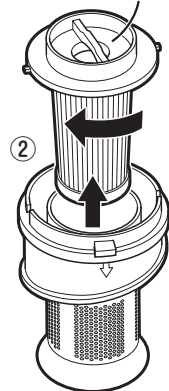
1 各部品を取りはずす

①ダストカップを取りはずし、ダストカップ内のゴミを捨てます。（⇒12p参照）

②プリーツフィルター・フィルターカバーを取りはずします。（⇒13p参照）



プリーツフィルター



2 フィルターカバーとダストカップを水洗いする

①水道水を使い、つけ洗います。

②洗ったあとは、日陰で自然乾燥させます。



注意

ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさない

変形することがあります。

プリーツフィルターは水洗いしない

内部に水がたまって、故障の原因になります。

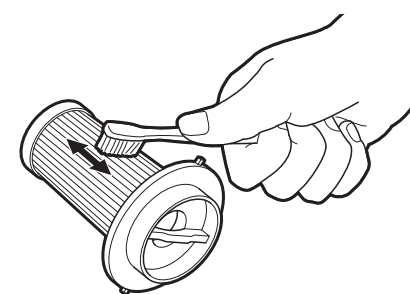


Point

フィルターカバーの汚れがひどいときは水につけて、やさしくふり洗いしてください。強くこすると破損することがあります。フィルターカバーは消耗品です。破れたり、目詰まりした場合は新しいフィルターカバーに交換してください。（⇒21p参照）

3 プリーツフィルターの汚れを取る

やわらかいブラシなどで、プリーツフィルターの折り目に沿ってほこりなどを取り除きます。



注意

プリーツフィルターには必要以上に力を加えない

プリーツフィルターが傷んだり、破れる原因になります。

4 プリーツフィルター・フィルターカバーを取り付ける

①フィルターカバーにプリーツフィルターを取り付けます。（⇒13p参照）

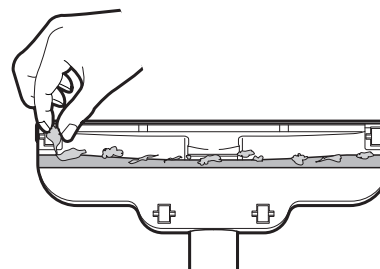
②ダストカップにフィルターカバーを取り付けます。（⇒13p参照）

5 本体にダストカップを取り付ける

本体にダストカップを取り付けます。（⇒13p参照）

ノズル・2in1 すき間ノズル

- ・本体からノズルまたは2in1 すき間ノズルを取りはずしてお手入れしてください。
- ・ノズルまたは2in1 すき間ノズルに引っかかった糸くず、わたゴミなどを取り除いてください。
- ・取れないときは、ピンセットなどで取り除いてください。



充電式リチウムイオンバッテリーについて

充電式リチウムイオンバッテリーは消耗品です。

くり返し使用すると、持続時間が徐々に短くなります。正しく充電しても持続時間が著しく短くなったり、充電時間が長くなったら充電式バッテリーの寿命です。新しいものと交換してください。充電式バッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約300回です。（ただし、ご使用の環境によって短くなります。）

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。（⇒巻末参照）

Point

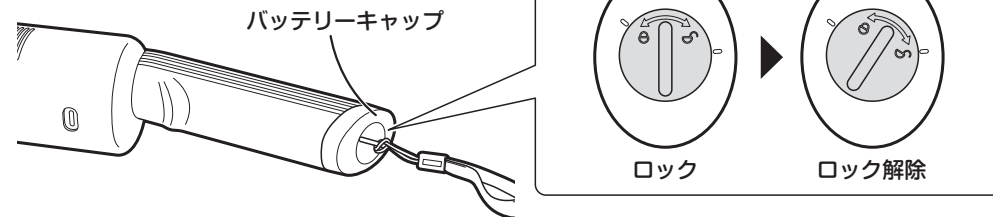
充電式バッテリーを使用せずに長期間放置すると、自然放電による劣化の原因となります。劣化防止のため、3ヶ月に一度を目安に、充電→放電→充電を行なってください。周囲温度が5～35℃以内で充電してください。

充電式バッテリーの交換方法

本体の電源スイッチを「OFF」にしてください。

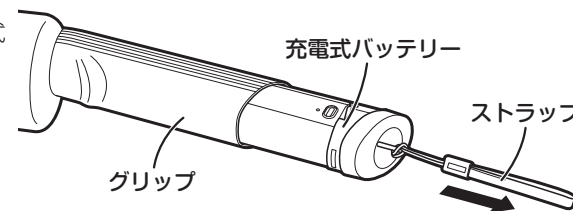
1 ロックを解除する

バッテリーキャップのロックを図のように回し、ロックを解除します。



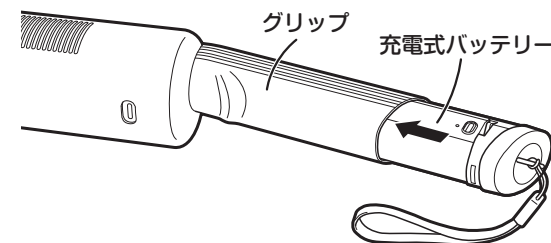
2 充電式バッテリーを取り出す

ストラップを引っ張り、グリップから充電式バッテリーを取り出します。



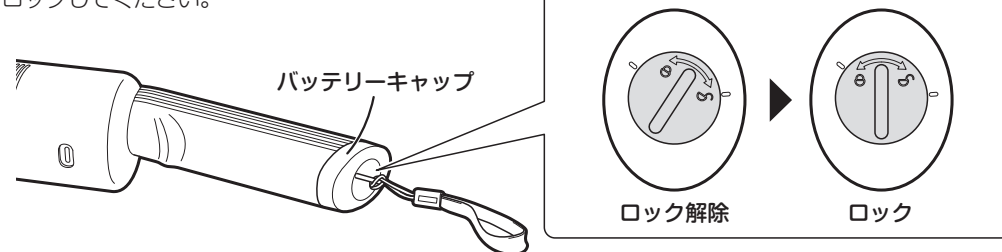
3 新しい充電式バッテリーを取り付ける

新しい充電式バッテリーをグリップに取り付けます。



4 ロックする

バッテリーキャップのロックを図のように回しロックしてください。



保管のしかた

長期間ご使用にならないとき

保管前に充電式バッテリーを満充電の状態にしてください。充電式バッテリーの劣化を防ぐことができます。商品を保管する前に必ずお手入れをしてください。

充電式バッテリーを取りはずし、充電式バッテリーを充電し（⇒9p参照）ご購入時の箱などに入れて保管してください。

⚠ 注意

充電式バッテリーを本体に入れたまま長期間保管しない

放置すると充電式バッテリーの劣化が促進されます。

Point

取りはずした充電式バッテリーは冷暗所に保管して、劣化防止のため3ヶ月に一度は充電をしてください。

フック等にかけて保管する

ストラップをフック等にかけて保管してください。

⚠ 注意

フック等にかけて保管する場合、フックの耐荷重を確認する

フック等にかけて保管する場合、本体を引っ張らない
高い場所にかけての保管はしない

本体・壁を破損する場合があります。

立てかけて保管する場合は転倒に注意する

床や家具を傷つけるおそれがあります。

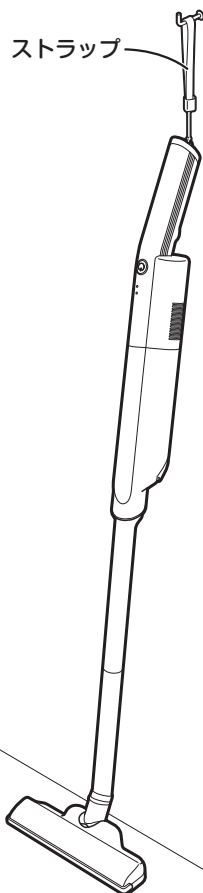
風呂場などの水のかかるところや、湿気の多いところで保管しない
感電・ショート・火災の原因になります。

直射日光の当たるところや車中など、高温になる場所で保管しない
本体の変形・故障の原因になります。

本体を充電したまま保管しない

過充電による本体の故障・火災の原因になります。

長期間使用しないときは、ときどきバッテリーの充電をする
バッテリーの劣化防止のため、3ヶ月に一度を目安に充電を行なってください。



故障かな！？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは

・パワーボタンを「ON」にしても動作しない

・充電できない（パワーボタンが赤色点灯しない）

・吸引力が弱い

・ダストカップや排気口からホコリが漏れる

・運転中に止まってしまう

・運転音が大きくなった

原因・調べるところ

・充電ができていない
・充電式バッテリーの残量が不足している

・間違ったUSBケーブルを使用している
・充電式バッテリーの安全装置がはたらいている

・USBコネクタ（type-A）が正しく電源に接続されていない
・USBコネクタ（type-C）が正しく本体に接続されていない
・USBケーブルが断線している

・ダストカップがゴミで一杯になっている
・ブリーツフィルターが汚れている
・ブリーツフィルターが正しく取り付けられていない
・充電式バッテリーの残量が不足している

・ブリーツフィルターとダストカップが正しく取り付けられていない

・安全装置がはたらいている
・バッテリー残量低下

・ブリーツフィルターやフィルターカバーが汚れている
・吸い込み口にゴミが詰まっている
・吸い込み口がふさがれている

直しかた

・付属のUSBケーブルを使用して充電する 8p参照

・付属のUSBケーブルを使用する 8p参照
・USBケーブルを抜いて、30分程度放置してから再度USBケーブルを接続する 8p参照
・USBコネクタ（type-A）を正しく電源に接続する 8p参照
・USBコネクタ（type-C）を正しく本体に接続する 8p参照
・直ちに使用を中止し、USBケーブルを電源から抜き、当社サービスセンターまでお問い合わせください。 巻末参照

・ゴミを捨てる 12p参照
・ブリーツフィルターをお手入れする 14p参照
・ブリーツフィルターを正しく取り付ける 13p参照
・充電する 8p参照

・ブリーツフィルターとダストカップを一度取りはずしてから、再度正しく取り付け 13p参照

・電源を「OFF」にし、ブリーツフィルターのゴミを取り除いた上で、30分程度放置する 11p参照
・充電する 8p参照

・ブリーツフィルターやフィルターカバーをお手入れする 12p参照
・吸い込み口に詰まったゴミを取り除く
・吸い込み口をふさいでいるものを取り除く

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」（巻末）をご覧ください。

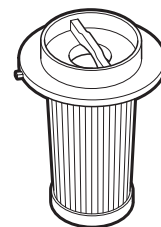
品 番	CJ-DC22
電 源	入力：DC 5.0V 2A (USB Type-Cケーブル)
電 池	充電式リチウムイオンバッテリー 11.1V 2500mAh
連続使用時間	エコモード：最大約24分、強モード：最大約14分（満充電時）
運 転 音	約70dB
集じん容積	約180mL
充 電 時 間	約4.5時間（出力 DC5.0V 2000mAのUSB電源アダプタ使用時）
外形寸法	スティック時：幅223×奥行き120×高さ985mm ハンディ時：幅 68×奥行き 80×高さ560mm
質 量	スティック時：1.0kg ハンディ時：0.7kg
USBケーブル コードの長さ	約1.0m
付 属 品	USBケーブル、充電式バッテリー、2in1 すき間ノズル

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

お買い上げの販売店または、当社サービスセンターでお買い求めください。

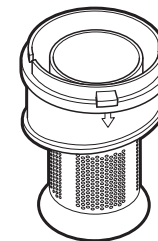
◎消耗品

ブリーツフィルター



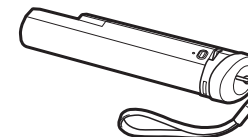
EX-3974-00

フィルターカバー



EX-3975-00

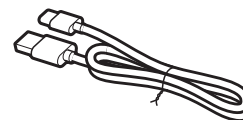
充電式バッテリー



EX-3976-00

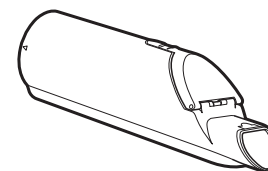
◎別売部品

USBケーブル



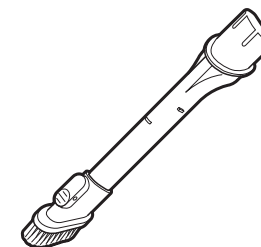
EX-3977-00

ダストカップ



EX-3978-00

2in1 すき間ノズル

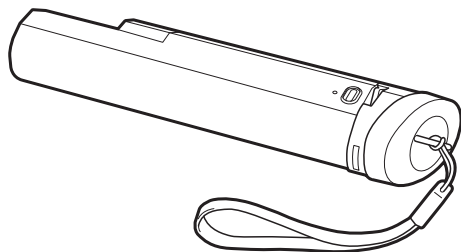


EX-3979-00

充電式バッテリーの廃棄について

充電式バッテリーリサイクルのお願い

この商品には、リサイクル可能な充電式リチウムイオンバッテリーを使用しております。
充電式リチウムイオンバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用にならなくなった本商品を廃棄する場合は、分解せず、充電式バッテリーを下記の当社サービスセンター『電池リサイクル係』に
着払いでお送りください。



株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター『電池リサイクル係』

〒601-8347 京都市南区吉祥院観音堂南町一丁目57番地

TEL.075-692-1001

ご使用にならない充電式バッテリーは稀少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。
リサイクルはゴミを減らし環境を守ることにつながります。



《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにされない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 付属品や正規品以外の消耗品・部品を使用した場合

- (ト) 本書のご提示がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only for Japan.